

厚生常任委員会

資料

令和2年9月17日(木)

病院局

# 目 次

## 【議案】

- 議案第4号  
「令和2年度宮崎県立病院事業会計補正予算（第1号）」の概要 … 1頁

## 令和2年度宮崎県立病院事業会計補正予算(第1号)の概要

## 1 補正の理由

新型コロナウイルス感染症対応に伴う必要な費用について、国の交付金事業を活用して、所要額を補正するもの。

## 2 補正の背景(新型コロナウイルス感染症への対応状況と病院経営への影響)

## (1) これまでの受入状況 (R2.9.14現在)

病院名	確保病床数	累計受入数	現在受入数
宮崎病院	7床(感染)	48人	5人
	10床(一般) 計17床		
延岡病院	4床(感染)	30人	0人
	10床(一般) 計14床		
日南病院	4床(感染)	8人	0人
	6床(一般) 計10床		
合計	15床(感染)	86人	5人
	26床(一般) 計41床		

## (2) 主な取組

- ① 各病院とも院内感染防止対策を取りながら、感染症、呼吸器専門の内科医や感染管理の専門知識を有する認定看護師が中心となって治療に当たっている。
- ・ 外来患者対策(サーモグラフィーによる検温、問診の実施 など)
  - ・ 入院患者対策(面会制限、疑い患者入院時の迅速な検査体制の構築 など)
  - ・ 病院職員の感染防止対策(毎日の体温測定、不要不急の県外出張の自粛 など)

- ② 感染が拡大した7月からは、地域の中核医療機関として、急増する患者の積極的な受け入れを行っている。

## 【宮崎病院】

- ・ 受入病床の拡大(ピーク時は3病棟を閉鎖又は専用病棟とし、17床の病床を確保)
- ・ 精神疾患を有する患者の精神医療センターでの受入
- ・ 小児患者の小児科病棟での受入
- ・ 広域入院調整による他圏域の患者の受入

## 【延岡病院】

- ・ 受入病床の拡大(ピーク時は1病棟で14床の病床を確保し、当該病棟を専用病棟とした)
- ・ 広域入院調整による他圏域の患者の受入

## 【日南病院】

- ・ 広域入院調整による他圏域の患者の受入
- ※ 感染症病床4床が不足する場合は、状況に応じて専用病棟とし、病床を確保する。

- ③ 新型コロナウイルス感染症に関する検査・治療機器等の整備

## &lt;院内患者への検査体制の整備&gt;

	宮崎	延岡	日南
PCR検査機器	○	○	発注済
抗原検査キット	○	×	○

## &lt;重症患者への治療体制の整備&gt;

	宮崎	延岡	日南
E CMO	2台	4台	1台
人工呼吸器	26台	23台	8台

### (3) 病院経営への影響

患者を受け入れる病床や対応する看護スタッフを確保するため空床を確保したり、予約患者の受入制限等を行ったことに伴う患者数の減少が経営に大きな影響を及ぼしている。

#### ① 患者動向

入院患者数は、昨年度同期比で2割程度の減少、外来患者数も月により変動が大きいが、全体では1割を大きく超える減少となっている。

(単位：人)

		入院患者				外来患者				合計
		4月	5月	6月	計	4月	5月	6月	計	
宮崎病院	R1年度	11,991	12,219	12,194	36,404	14,370	13,817	13,953	42,140	78,544
	R2年度	9,486	8,893	9,844	28,223	11,819	11,003	13,179	36,001	64,224
	増減率	-20.9%	-27.2%	-19.3%	-22.5%	-17.8%	-20.4%	-5.5%	-14.6%	-18.2%
延岡病院	R1年度	8,988	9,389	9,691	28,068	8,374	8,427	8,175	24,976	53,044
	R2年度	7,794	8,101	8,123	24,018	7,338	6,675	8,298	22,311	46,329
	増減率	-13.3%	-13.7%	-16.2%	-14.4%	-12.4%	-20.8%	1.5%	-10.7%	-12.7%
日南病院	R1年度	6,733	7,149	6,875	20,757	7,662	7,448	7,354	22,464	43,221
	R2年度	5,505	5,161	5,420	16,086	6,310	5,845	6,819	18,974	35,060
	増減率	-18.2%	-27.8%	-21.2%	-22.5%	-17.6%	-21.5%	-7.3%	-15.5%	-18.9%
合計	R1年度	27,712	28,757	28,760	85,229	30,406	29,692	29,482	89,580	174,809
	R2年度	22,785	22,155	23,387	68,327	25,467	23,523	28,296	77,286	145,613
	増減率	-17.8%	-23.0%	-18.7%	-19.8%	-16.2%	-20.8%	-4.0%	-13.7%	-16.7%

#### ② 収支動向（稼働額ベース）

入院収益は、患者数の減少により、昨年度同期と比較して1割程度減少している。外来収益は、患者数が減少する中で、昨年度同期と比較し微増となっているが、近年の伸び率を大きく下回っている。

(単位：千円)

		入院収益				外来収益				合計
		4月	5月	6月	計	4月	5月	6月	計	
宮崎病院	R1年度	726,666	746,056	769,531	2,242,253	291,603	283,429	281,393	856,425	3,098,678
	R2年度	656,644	597,344	698,923	1,952,911	285,739	292,660	290,508	868,907	2,821,818
	増減額	-70,022	-148,712	-70,608	-289,342	-5,864	9,231	9,115	12,482	-276,860
	増減率	-9.6%	-19.9%	-9.2%	-12.9%	-2.0%	3.3%	3.2%	1.5%	-8.9%
延岡病院	R1年度	623,172	640,543	685,123	1,948,838	200,111	211,244	208,326	619,681	2,568,519
	R2年度	598,062	621,244	622,337	1,841,643	203,369	210,477	213,993	627,839	2,469,482
	増減額	-25,110	-19,299	-62,786	-107,195	3,258	-767	5,667	8,158	-99,037
	増減率	-4.0%	-3.0%	-9.2%	-5.5%	1.6%	-0.4%	2.7%	1.3%	-3.9%
日南病院	R1年度	328,386	354,485	333,283	1,016,154	102,478	94,562	94,797	291,837	1,307,991
	R2年度	263,183	259,275	294,700	817,158	99,824	94,637	107,766	302,227	1,119,385
	増減額	-65,203	-95,210	-38,583	-198,996	-2,654	75	12,969	10,390	-188,606
	増減率	-19.9%	-26.9%	-11.6%	-19.6%	-2.6%	0.1%	13.7%	3.6%	-14.4%
合計	R1年度	1,678,224	1,741,084	1,787,937	5,207,245	594,192	589,235	584,516	1,767,943	6,975,188
	R2年度	1,517,889	1,477,863	1,615,960	4,611,712	588,932	597,774	612,267	1,798,973	6,410,685
	増減額	-160,335	-263,221	-171,977	-595,533	-5,260	8,539	27,751	31,030	-564,503
	増減率	-9.6%	-15.1%	-9.6%	-11.4%	-0.9%	1.4%	4.7%	1.8%	-8.1%

【参考】過去3か年の伸び率（平均）

2.2%

10.5%

### 3 補正の内容

#### (1) 空床確保

入院病床の確保等に伴う入院収益の減額見込みに対して、国の交付金を活用した支援を受けるため、補正するもの。

- ・ 入院収益の減額見込額  $\Delta$  1,512,136千円 (収益的収入)
- ・ 国の交付金活用額 1,512,136千円 (収益的収入)

#### (2) 医療器械・施設備品

新型コロナウイルス感染症対策に必要な器械備品について、国の交付金を活用して整備を行うため、補正するもの。

- ・ 事業費 244,388千円 (資本的収支)

#### (3) 慰労金

心身に負担がかかる中で業務に従事している医療従事者に対し、国の交付金を活用して慰労金を給付するため、補正するもの。

- ・ 事業費 716,000千円 (収益的収支)

#### (4) 特殊勤務手当 (危険手当)

新型コロナウイルス感染症への感染リスクがある中で業務に当たっている職員に対し、国の交付金を活用して特殊勤務手当 (重症患者に接して行う作業4千円、患者に接して行う作業等 3千円) を支給するため、補正するもの。

- ・ 事業費 32,448千円 (収益的収支)

#### (5) その他の体制確保

新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる患者の受け入れに備え、国の交付金を活用し体制の確保を行うため、補正するもの。

- ・ 事業費 133,211千円 (収益的収支)

○ 収益的収入及び支出の補正

病院事業収益のうち入院収益を減額し、一般会計負担金を増額するとともに、病院事業費用に新型コロナウイルス感染症対応に伴う必要な費用を計上する。

(単位：千円)

科 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
病院事業収益	36,130,036	881,659	37,011,695	
医業収益	31,609,736	△1,512,136	30,097,600	
入院収益	22,847,719	△1,512,136	21,335,583	(1)空床確保
医業外収益	4,211,157	1,677,795	5,888,952	
一般会計負担金	2,099,420	1,677,795	3,777,215	(1)空床確保 (4)特殊勤務手当 (5)その他の体制確保
特別利益	309,143	716,000	1,025,143	
その他特別利益	309,143	716,000	1,025,143	(3)慰労金
病院事業費用	35,849,237	881,659	36,730,896	
医業費用	35,273,151	165,659	35,438,810	
給与費	17,122,902	60,849	17,183,751	
給料	7,382,891	28,401	7,411,292	(5)その他の体制確保
その他手当	3,910,039	32,448	3,942,487	(4)特殊勤務手当
材料費	9,636,476	38,057	9,674,533	
薬品費	6,033,216	259	6,033,475	(5)その他の体制確保
診療材料費	3,585,392	37,798	3,623,190	(5)その他の体制確保
経費	5,656,153	66,753	5,722,906	
消耗品費	115,474	3,991	119,465	(5)その他の体制確保
消耗備品費	7,611	1,397	9,008	(5)その他の体制確保
賃借料	272,415	792	273,207	(5)その他の体制確保
委託費	3,647,812	52,242	3,700,054	(5)その他の体制確保
雑費	110,830	8,331	119,161	(5)その他の体制確保
特別損失	0	716,000	716,000	
その他特別損失	0	716,000	716,000	(3)慰労金
収 支 残	280,799	0	280,799	

○ 資本的収入及び支出の補正

資本的収入のうち一般会計負担金を増額し、資本的支出に新型コロナウイルス感染症対応に伴う必要な費用を計上する。

(単位：千円)

科 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
資本的収入	17,008,281	244,388	17,252,669	
一般会計負担金	2,042,481	244,388	2,286,869	(2)医療器械・施設備品
資本的支出	18,650,466	244,388	18,894,854	
建設改良費	15,271,164	244,388	15,515,552	
資産購入費	1,457,187	244,388	1,701,575	
医療器械購入費	1,307,945	212,338	1,520,283	(2)医療器械・施設備品
施設備品購入費	31,672	32,050	63,722	(2)医療器械・施設備品
収 支 残	△1,642,185	0	△1,642,185	

4 効果

新型コロナウイルス感染症患者受入れのため、入院病床や看護スタッフ等の受入体制を安定した経営のもと確保するとともに、高度かつ適切な医療を提供するための必要な設備整備が図られる。

また、困難な状況の中で業務に従事する県立病院の医療従事者等の処遇を適切に行うことで、県民への継続的・安定的な医療の提供に資する。

